

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	2852
平成18年度部名	環境事業部	課名	ごみ減量推進課	課長名	江成 博
平成19年度部名	資源循環部	課名	資源循環推進課	課長名	宮崎 孝司
事務事業名	リサイクル週間経費（リサイクルフェア）				
予算上の事務事業名	リサイクル週間経費（リサイクルフェア）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21210		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				
施策名	第1施策 リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市リサイクルフェア実施要綱（年度ごとに策定）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		5 事業開始年度	平成2年度	
6 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）	
各種イベントの開催を通して、広く市民にごみの減量化、資源の再利用について考える機会を提供し、もって循環型社会の形成に向けたリサイクルに対する市民意識の高揚を図る。				市民一般	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
1 開催日	平成18年10月15日				
2 運営方法	実行委員会方式で企画運営・実施				
3 内容	(1) 出展ブース：17ブース、出展団体：16団体 (2) 生ごみ処理機、リサイクル家具抽選会 (3) 美化運動推進協議会表彰式				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	3,499	3,450	3,581	3,638	3,638
一般財源	3,499	3,450	3,581	3,638	3,638
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計	3,499	3,450	3,581	3,638	3,638
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 （主たる事業名）	リサイクルフェア			対象名称 と単位	来場者数（人）
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト（主たる事業）	3,499	3,450	3,581	3,638	3,638
対象数	15,000	7,000	15,000	15,000	15,000
単位あたり経費（円）	233	493	239	243	243
前年度比		2.11	0.48	1.02	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	団体出展率（％）		指標式と指標の説明	本年度出展団体数 / 前年度出展団体数 × 100 出展団体の増減により、普及啓発の機会提供の割合を見る	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	8.0	10.0	12.0		
目標	8.0	8.0	10.0	12.0	12.0
目標達成度（％）	100.0	125.0	120.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	来場者率（％）		指標式と指標の説明	来場者数 / 来場者目標数 × 100 来場者目標数に対する割合	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	15000.0	7000.0	15000.0		
目標	15000.0	15000.0	15000.0	15000.0	15000.0
目標達成度（％）	100.0	46.7	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		リサイクルフェアは、ごみの減量化や資源の再利用、有効活用についての理解を深める場を提供するものとして機能しており、今後も継続が望ましい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
リサイクルフェア開催の効果的な市民への周知			市民に関心を持ってもらえる企画等の工夫		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		実行委員会の意見等を取り入れながら一層の充実を図る。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			